



アオノツガザクラ
木曾駒ヶ岳
千畳敷カールにて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄
〒491-0815 一宮市千秋町堀尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2025年7月 NO.446

2025年5月現在 友の会員数 4,893(内社員数786)

特定健診・がん検診受付中
健診を受けていきいき元気に
7月9日 於・のわみ相談所



あいち平和行進

平和への願いつないで



5月から始まった平和行進は、5月31日に愛知県に入り、多くの友の会会員の皆さんが平和を願い、参加しました。ペナントや折り鶴が行進団に託されました。各地の平和行進の様子を紹介します。

津島ー稲沢

津島ー稲沢コースは6月5日、津島市役所を出発し、JR稲沢駅まで約



稲沢駅前平和をアピール

7・5kmのコースで行なわれ、200人以上が行進や集会に参加して、平和行進を盛り上げました。

津島市役所を出発、稲沢市平和支所を経て、稲沢市役所へ。市役所では、市長から「稲沢市も平和都市宣言都市として平和を求めている。皆さんと一緒に平和を構築しよう」と激励を受けました。

その後、8名の通し行進者と共に、約5・5km先のJR稲沢駅に向かって行進。駅前広場での集会后には、友の会などの皆さんからスイカの差し入れがあり、参加者は元気を取り戻しました。

今回もルートの沿線には事前に行進への参加とカンパの訴えのチラシを配布しており、行進を待ち受けてカンパをくださった方もいて、元気のもとになりました。

稲沢支部 吉田 日支雄
尾西庁舎ー一宮駅

6月9日、あいち平和行進の尾西コースは、メインコースから離れた網



大和町ガイア前でスタンディング

の目コースです。旧尾西市時代のコースで、コロナ禍を乗り越えてスタンディングに取り組んでいます。

尾西庁舎前の一宮信用金庫の交差点に36名が集まり、スタンディングを行ないました。ガザの虐殺、ロシアのウクライナ侵略戦争、核兵器使用の脅しの中、核兵器禁止条約の必要性がますます強まっています。軍拡はやめて、福祉・医療・教育の充実を訴えました。

大和町ガイア前でも26名が参加して、尾張健康友の会旗なども立ててスタンディングを行ないました。

一宮西部支部 早川 静奈
岩倉ー一宮ー江南

今年の平和行進は、千秋病院までの行進経路を交通事情など考慮して変更することになり、岩倉市内の団体代表が協議し準備してきました。

岩倉市役所前での出発



岩倉市役所前での出発集会

集会では、地元の岩倉市職員組合の代表が「自治体労働者として再び赤紙（召集令状）を配ることはしない、そんな時代にならないよう平和活動にも取り組む。唯一の戦争被爆国の日本から核兵器廃絶目指し行進します」とあいさつし、まともな労働組合の存在に勇気をもりました。

千秋病院では冷たいお茶や冷やしたゼリーなどで歓待していただき、元気を回復することができました。多くの方が次の浅野公園、一宮市役所を目指して行進を続けました。

岩倉支部 堀尾 金雄



江南市役所がこの日のゴール

新卒職員も活躍

6月9日、岩倉市役所の出発式に20名の職員を含む90名で、行進がスタ

【尾張健友会グループ理念が誕生】

あってよかった ちあき



- あふれる優しさ いのち・平和・人権をまもりまします
- あふれる笑顔 くらしと健康をつむぎまします
- あふれる向上心 とともに学び・成長を喜びあいます

尾張健友会グループ理念が誕生しました。やっと皆さんにお披露目することができうれしいです。途中、コロナのパンデミックがあり、検討が進まず、暗礁に乗り上げることもありました。その中でも理念を考えるにあたり大切にしてきたことは、シンプルで身近に感じられる言葉です。これから職員それぞれが理念を掲げ、日常的に口にしていくことに期待しています。

千秋病院 看護部長 田中 奈美



集会で（円内は長谷川院長）

被爆クスノキ2世を見ながら行進を再開。職員が交代で宣伝カーのアナウンスや隊列でのピースコールを担当しながら、

江南市役所まで歩きました。江南集会では、「被爆者の金子さんと伊藤さんから、若い世代に向けたメッセージが語られ、被爆の実相が胸にしみる集会だった」との感想がありました。



職員も頑張りました！



被爆クスノキの前で